

琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係/日米協議委員会開催関係

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43732

新聞卷表 記事



大臣秘書官

アム

~~アム~~

条約課長

アム

アム

報道課長

アメリカ局長

参事官

北米第一課長

沖縄に関する日米協議委員会

が20回会合後の共同新聞発表

昭和45年11月19日

1. 沖縄に関する日米協議委員会の
が20回会合は、11月19日外務省で開
催された。

協議委員会には、日本側より愛知

外務大臣、山中総務長官が出席し、米
国よりマイヤー駐日米国大使が出席

(日米両国政府代表者)

したほか、準備委員会より高瀬大使
及びランパート高等弁務官、日米両国

~~政府代表~~が同席した。

2. 席上日米双方は、沖縄の復帰準備の進捗状況を審議した。日米双方は

復帰準備が円滑に進められていることに満足の意を表明すると共に、今後とも

準備委員会を通じ一層復帰準備を促進することを確認した。

3. 日米双方はさらに、11月9日の復帰準備委員会第7回代表会議に

おいて合意された~~別紙~~

「返還時におけるアメリカ合衆国の

民政の諸権限の日本国への移行を容易にするための合意」を承認した。

の1空 日本側より、右合意中。

琉球列島の出入問題にか2日、
日本政府は従来通り、今後とも

米側

~~米政府及び琉球政府~~に27(2)

友好的な態度を示し、協力を

図りて行く所存がある旨述べ、米側も

これを了した。
承

記事資料 (11) K 183

外務省情報文化局
昭和四十五年十一月十八日

沖繩に関する日米協議委員会第二十回会合
の開催について

沖繩に関する日米協議委員会第二十回会合は、明十一月十九日（木）午前十一時より外務省において開催される。

なお、本委員会会合には、日本側から愛知外務大臣および山内総理府総務長官が、また、米側からマイヤー駐日米国大使が出席するほか、復帰準備委員会より日米両国代表たる高瀬大使、ランパート高等弁務官が同席する予定である。